

(21) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	河川改修事業(遠賀川水系遠賀川) <small>オンガガワ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県直方市津田町地先外 <small>ノオガタ ツダマチ</small>		
事業費	451,200 (千円)	国費	451,200 (千円)
内容	遠賀川水系遠賀川では、「遠賀川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

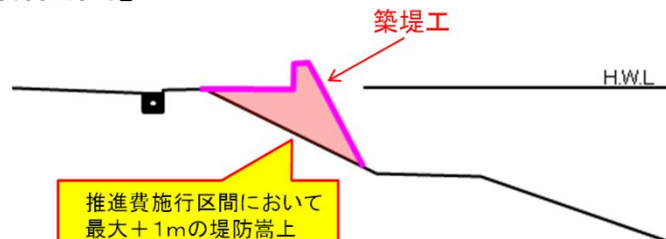
築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】 福岡県



【断面図】

(A-A' 断面)



【平面図】

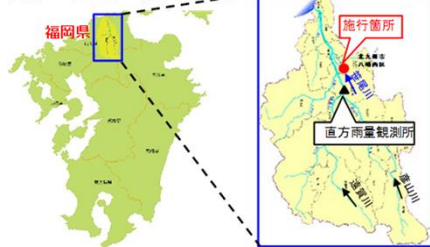


(22) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	河川改修事業(遠賀川水系 ^{オンガガワ} 笹尾川 ^{ササオガワ})		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県 ^{キタキュウシュウ} 北九州市 ^{ヤハタニシ} 八幡西区 ^{ノブ} 野面地先		
事業費	50,000 (千円)	国費	50,000 (千円)
内容	<p>遠賀川水系笹尾川では、「遠賀川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。</p> <p>今年度に入り令和7年8月の出水で土砂が堆積し、計画高水位を超過したことから、推進費を活用して河道掘削工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。</p>		

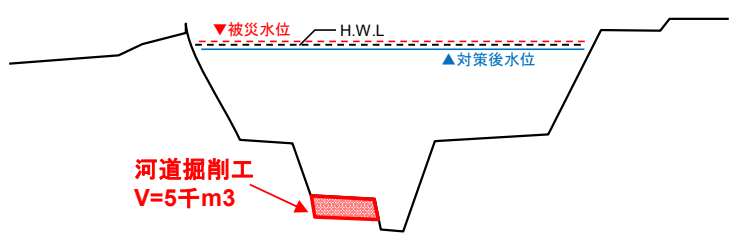
河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】福岡県



【断面図】

(A-A' 断面)



【平面図】



【写真①】



令和7年8月撮影※CCTVカメラ映像より

【写真②】



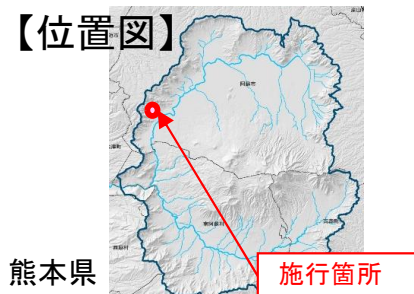
令和7年8月撮影(H.W.L.超過状況)

(23) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

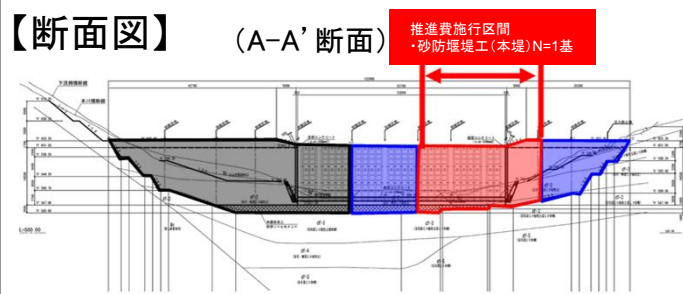
事業名	直轄砂防事業(阿蘇山) ^{アソサン}		
事業主体	国土交通省		
施行地	熊本県阿蘇市的石地内 ^{アソ マトイシ}		
事業費	250,000 (千円)	国費	250,000 (千円)
内容	<p>阿蘇山では、「阿蘇地域砂防基本計画書(案)」に基づき、土砂洪水氾濫等の対策として砂防堰堤工等の整備を実施している。</p> <p>今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して砂防堰堤工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。</p>		

砂防堰堤工を実施し、土砂災害による被害を軽減させる。

【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



(24) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路維持管理事業(一般国道21号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	岐阜県可児郡御嵩町御嵩地先		
事業費	150,000 (千円)	国費	150,000 (千円)
内容	<p>当地域では、御嵩町地域防災計画、第3期岐阜県強靱化計画に基づき、南海トラフ地震に備えた亜炭鉱廃坑の防災対策事業を実施している。</p> <p>地下に広がる空洞による陥没が発生し、関係者と対策に係る調整を進めていたところ、今年度に入り地域との合意形成が図られたことから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。</p>		

地下空洞充填工等を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】

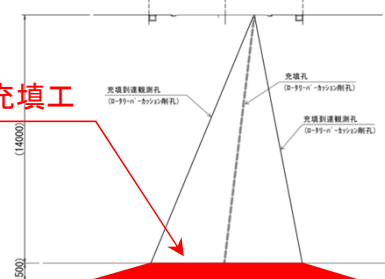
岐阜県



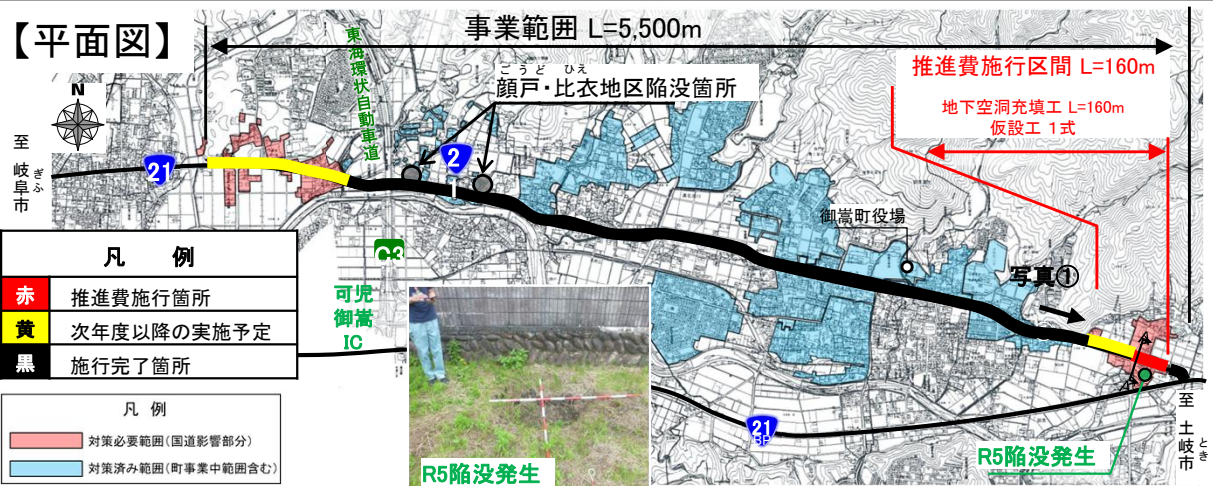
【断面図】

(A-A' 断面)

地下空洞充填工



【平面図】



【写真①】



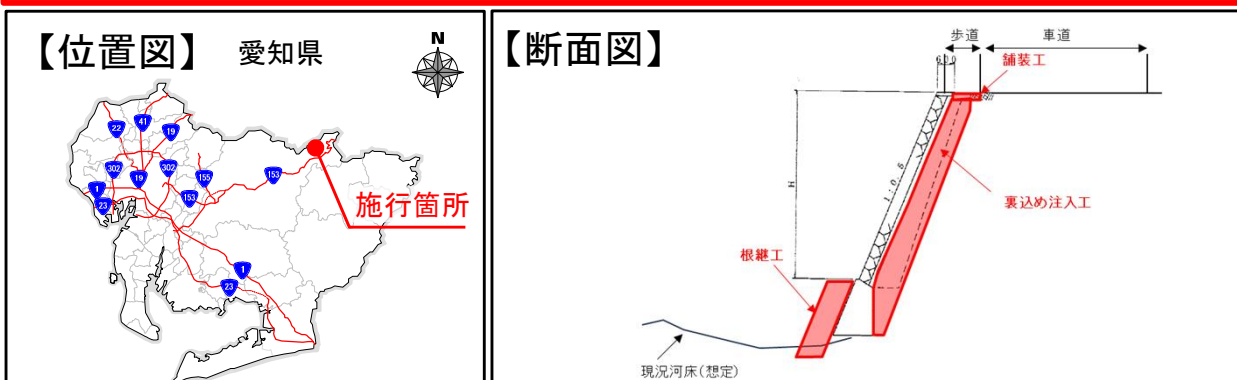
【顔戸・比衣地区で発生した町道陥没】



(25) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路維持管理事業(一般国道153号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	トヨタ ノイリチョウ 愛知県豊田市野入町地先		
事業費	200,000 (千円)	国費	200,000 (千円)
内容	<p>一般国道153号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路路面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。</p> <p>令和7年6月に国道と並行する河川の護岸が洗掘され歩道部陥没を確認。洗掘の進行により、擁壁が倒壊し道路流失のおそれがあることから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。</p>		

裏込め注入工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。



(26) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路維持管理事業(南九州西回り自動車道)		
事業主体	国土交通省		
施行地	<small>アクネ ツルガワウチ</small> 鹿児島県阿久根市鶴川内地先		
事業費	59,000 (千円)	国費	59,000 (千円)
内容	南九州西回り自動車道においては、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年8月の降雨により法面の変状が確認され、今後の降雨により大規模な法面崩壊のおそれがあることから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

吹付法砕工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

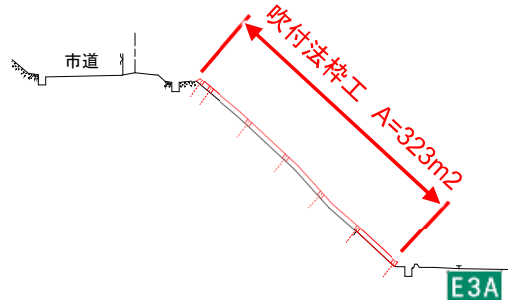
【位置図】

鹿児島県

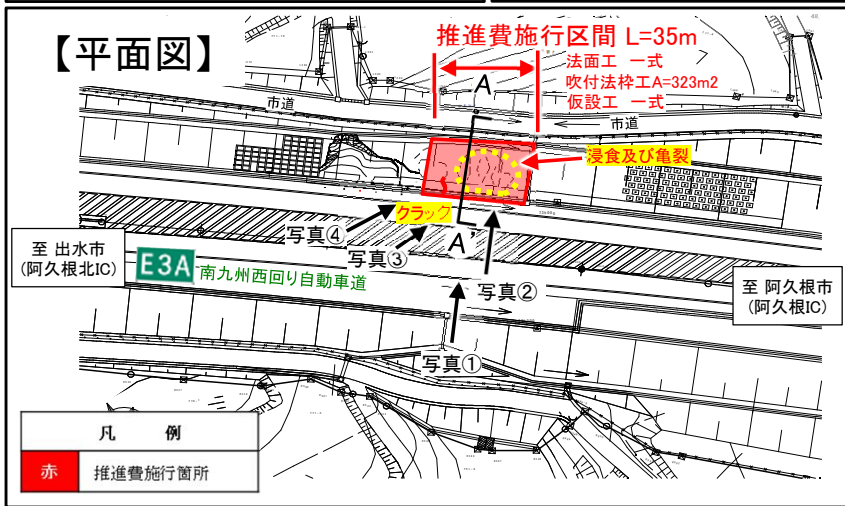


【断面図】

A-A'



【平面図】



【写真②】



【写真③】



【写真④】



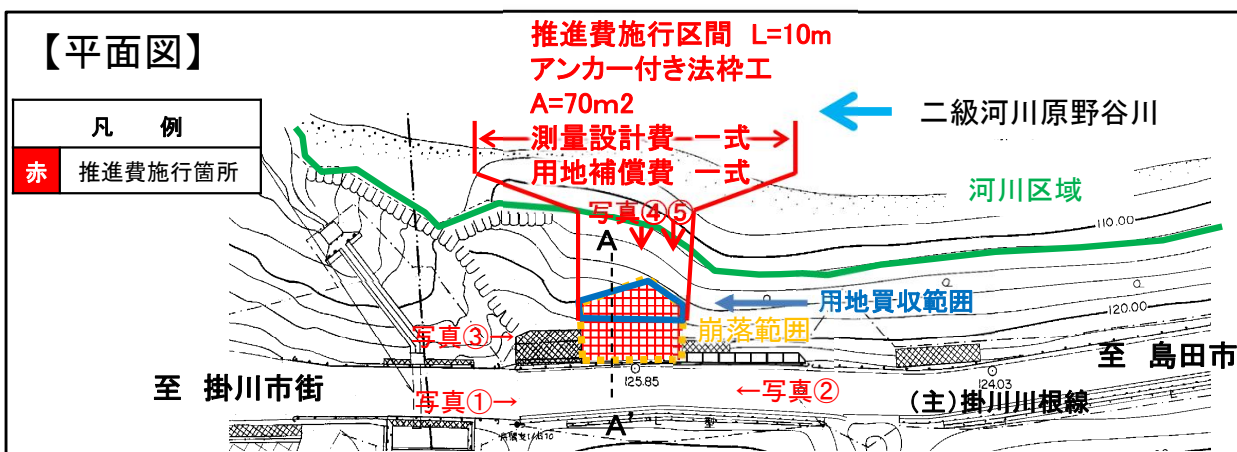
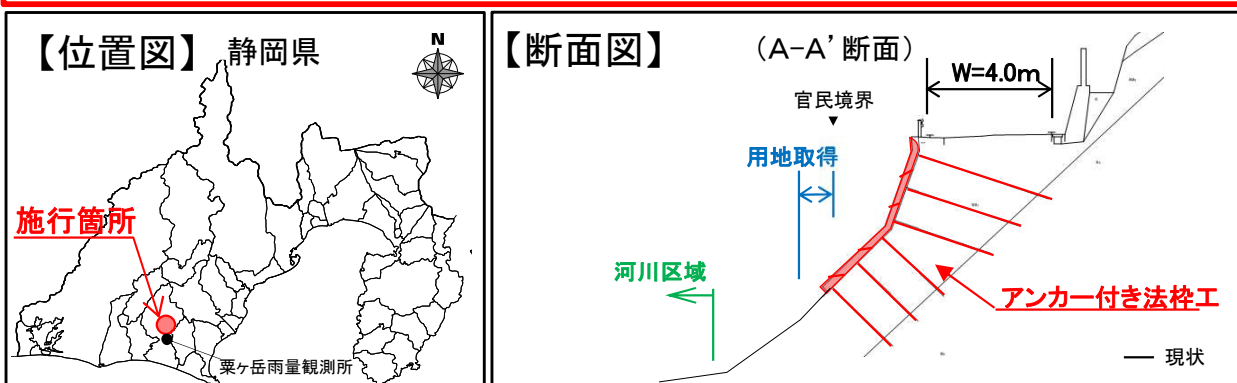
【写真①】



(27) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道掛川川根線) <small>カケガワカワネ</small>		
事業主体	静岡県		
施行地	静岡県掛川市孕石地先 <small>カケガワ ハラミシ</small>		
事業費	32,000 (千円)	国費	16,000 (千円)
内容	<p>静岡県においては、静岡県国土強靱化地域計画に基づき、道路防災対策等を実施している。</p> <p>令和7年6月の降雨により法面の変状が確認され、今後の降雨により、変状の範囲等が拡大した場合、道路機能を完全に損なうおそれがあることから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、地域の安全・安心を早期に確保する。</p>		

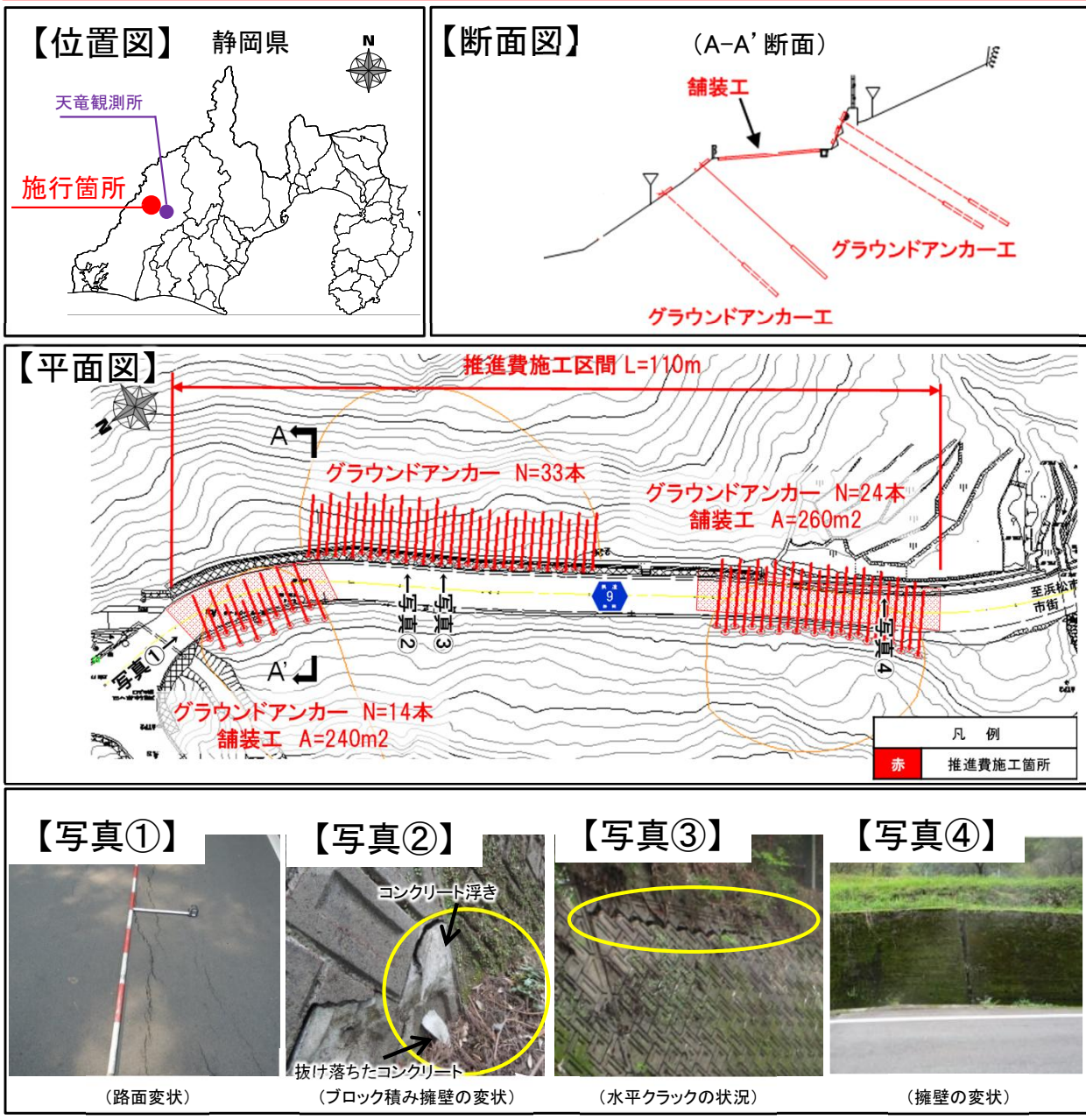
アンカー付き法枠工を実施し、地域の安全・安心を早期に確保する。



(28) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道天竜東栄線) ^{デンリュウトウエイ}		
事業主体	浜松市		
施行地	静岡県浜松市天竜区長沢地先 ^{ハママツ デンリュウ ナガサワ}		
事業費	95,000 (千円)	国費	47,500 (千円)
内容	<p>主要地方道天竜東栄線では、「浜松市国土強靱化地域計画」に基づき、緊急輸送道路等の防災対策を実施している。</p> <p>令和7年度に入り、路面変状やブロック積み擁壁の変状が確認され、今後の降雨等により変状が進行し法面及び路肩が崩壊するおそれがあることから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、通行者の安全・安心を確保する。</p>		

グラウンドアンカー工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。



(29) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	国有林野内治山事業 ^{カマスサワ} (^{カマスサワ} 呷沢地区)		
事業主体	林野庁		
施行地	^{ワガ} ^{ニシワガマチ} ^{タカシタヤマ} 岩手県和賀郡西和賀町高下山地内		
事業費	106,000 (千円)	国費	106,000 (千円)
内容	<p>北上川中流国有林では、「北上川中流国有林の地域別の森林計画」に基づき、治山事業を実施している。</p> <p>国有林内で山腹崩壊と河道閉塞の形成が確認されたため、今後の降雨により、河道閉塞が決壊し土石流が発生するおそれがあることから、推進費を活用して事前に対策工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

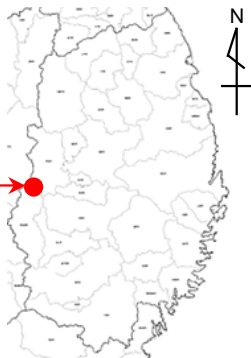
床固工を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】

岩手県

施行箇所

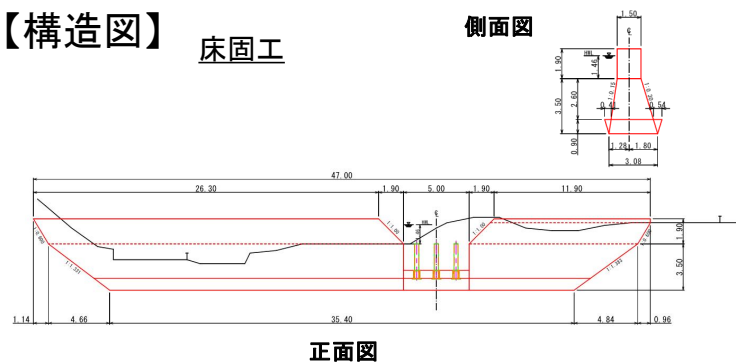
出典: 国土地理院地図



【構造図】

床固工

側面図



【平面図】

河道閉塞 W=20.0m、H=4.0m
V=5,000m³(推定)

山腹崩壊範囲
推定A=0.75ha

推進費施行箇所
(コンクリート床固工1基)



【写真①】



令和7年7月撮影(山腹崩落の状況)

【写真②】



令和7年7月撮影(河道閉塞の状況)